

7. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じた上で、29 コースの開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。公開研修コースの詳細、応募方法は、当社ホームページをご覧ください。

なお、今後、政府から発令される「緊急事態宣言地域」・「まん延防止等重点措置地域」及び福井県独自の警報等の発令により、他県との往来が原則禁止となった場合は、福井県外からの受講申込みをお断りさせていただく場合がありますので、ご了承ください。<http://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項及び災害発生時に役立つ対処方法などを学びます。 本コースは原子力作業現場に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	10月14日	9月2日
安全体感コース	高所作業や玉掛け作業、回転体への巻き込まれなど作業の危険性や回転体に潜む危険を疑似体験することにより、安全意識の向上と危険回避能力の向上につながります。 原子力発電所に関する現場の他に一般の工場、工事現場で作業をされるすべての方に有益な研修です。	10月25日	9月15日
クリアランス入門コース	原子炉施設の廃止措置などに伴い、「放射性廃棄物として扱う必要がないもの（クリアランス）」が多く発生します。それらの概念やクリアランス測定方法などクリアランスに関する基本的な知識を学びます。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本コースについては、発電所見学を中止する場合があります。なお、発電所見学の可否につきましては、ホームページにてお知らせいたします。	10月27日	9月16日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市沓見165号9番地6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（応募申込み専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp



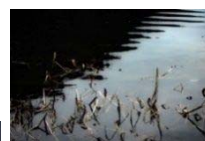
げんでんふれあいギャラリー展示のお知らせ



こちらから げんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

◆PHOTO CLUB「宙」展 2022-課題作品「かげ」と自由作品-8月2日（火）～7日（日）

2007年に発足したPHOTO CLUB「宙」（代表：木村 多恵子 様）の9名の皆様による写真展です。今回は「かげ」をテーマとした作品と、自由作品を27点展示予定です。



◆長橋 嶺 舟 書道教室 楽学書展 3 8月9日（火）～8月14日（日）

長橋 嶺舟書道教室（代表：長橋 嶺舟 様）の37名の皆様による、3年ぶりの書道作品展です。日頃の練習の成果を、100点展示予定です。



◆まつつつんと仲間達 手づくり作品展 8月16日（火）～8月21日（日）

松永 敬香 様と、手づくり仲間の方々と手づくり作品展です。切り絵や 己 書、押し花、木の実クラフト等の作品を50点展示予定です。



◆hari hari works & いろいろCreators ハンドメイド作品展 8月23日（火）～8月28日（日）（最終日は15:30まで）

hari hari works & いろいろCreators（代表：堀居 唯 様）の皆様によるハンドメイドクラフト作品展です。洋服、フラワーアレンジメントを中心とした様々なジャンルの作品を100点展示予定です。



◆第19回「五人の会」写真展 8月30日（火）～9月4日（日）（最終日は15:00まで）

「五人の会」（代表：吉田 俊雄 様）の5名の皆様による写真展です。若狭地方の風景や伝統行事、花などを撮影した作品を40点展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～16:30※ 休館日 12月29日～1月3日
※新型コロナウイルス感染予防対策のため、開館時間を短縮しています。

<http://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>



感染防止徹底宣言ステッカーを取得しています

本資料の作成元・お問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL: 0770-25-5713 住所：敦賀市本町2-9-16



げんでん いんふおめーしょん 8月号

2022年8月1日
No.216

1. 敦賀発電所の状況（2022年8月1日現在）

プラント（炉型）	状況
1号機（沸騰水型） 	●2017年5月15日より 廃止措置工事实施中 （廃止措置期間：24年） ○2015年4月 営業運転終了 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW，1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922 億 9908.3 万 kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ●新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。

= 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について =

原子力規制委員会による審査は、現在、敷地内破砕帯評価と地震動評価（地震の揺れ）の二つの論点について進められています。

2020年2月の敷地内破砕帯評価に関する審査会合において、敷地北側にある断層（K断層）と2号機原子炉建屋の直下にある破砕帯との関連性について当社から説明したところ、審査資料に当初記載していたボーリングコアの肉眼による観察結果を削除し、詳細データとなる顕微鏡によるコアの薄片観察結果のみの記載に変更したことについて、不適切であるとのことご指摘を受けました。

ご指摘を受けた件については、審査とは別に品質保証に係る検査として確認していただくことで、審査を継続していただいておりますが、2021年8月18日に開催された原子力規制委員会において、「調査データに基づく当社の評価結果の信頼性が確保されるために必要な業務プロセスの構築が確認されるまでの間は、審査会合を実施しない」という方針が示されました。

当社は、原子力規制委員会の決定を重く受け止めるとともに、審査の進展を期待していただいている地域の皆さまに多大なるご心配をおかけしていることを、心より深くお詫び申し上げます。

業務プロセス構築の取組み状況について10月26日の公開会合でご説明しましたが、11月2日の原子力規制委員会において、今後の進め方として「当社が社内規程改正などの改善活動を終了し、審査資料の準備ができた段階で再度検査し、検査結果を規制委員会に報告すること」が示されました。

当社は準備が整ったことから、2022年5月24日および25日に、改正した規程に基づく業務プロセスの実施状況などについて検査を受けご確認いただきました。

現在、5月の検査においてご指摘いただいた事項について規程への反映等を行い、審査資料を作成しています。

敦賀発電所2号機は、当社の経営の柱であることから、引き続き検査でのご指摘に真摯に対応し、品質管理の継続的な改善を図ってまいります。

2. 敦賀発電所3, 4号機準備工事の状況（2022年8月1日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。



建設予定地の状況（2022年7月27日撮影）

3. トピックス

(1) 安全大会を実施

7月6日、「全国安全週間」行事の一環として、安全大会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を徹底しながら、3年ぶりに、当社村松社長も、直接対面での参加となりました。冒頭、6月末に就任した敦賀発電所寺谷所長から、災害を未然に防ぐために「一人ひとりが危険の感性を高めることが重要である」等の訓示があり、村松社長からは、「安全優先の業務遂行と、基本に立ち返り、基本動作やルール、手順の遵守を徹底し、活発な双方向コミュニケーションを心がけ、心身ともに働きやすい職場作りに努める」よう挨拶がありました。その後、協力会社代表による安全宣言を行い、大会の締めくくりとして、2022年度の全国安全週間スローガン「安全は 急がず焦らず怠らず」を参加者全員で唱和し、無事故・無災害を誓いました。当社は、安全第一を事業運営における礎とし、労働災害撲滅に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



村松社長挨拶

寺谷敦賀発電所長挨拶

参加者全員でのスローガンの唱和

(2) クリアランス及び廃棄物処分にに関する理解活動の状況

当社では、各施設への、クリアランス物を再利用して作ったクリアランスベンチの展示や放射線測定体験イベント等を通じたクリアランス制度の認知度向上などに取り組んでいます。7月8日より敦賀商工会議所様のご理解・ご協力を賜り、敦賀商工会館1階玄関ロビーに休憩用としてベンチ2脚を設置させていただきました。クリアランス制度によるリサイクルは、地球環境への負荷を低減し、循環型社会の形成に寄与します。当社は、引き続き積極的な理解活動に努めてまいります。



敦賀商工会館に設置されたクリアランスベンチ

ご存じですか？クリアランス Vol.5

今回は、「クリアランス再利用品展示先」についてご紹介します。

地域の皆さまにクリアランス制度を知っていただくために、クリアランス物を再利用して作ったベンチの展示を、県内外の関係機関のご理解とご協力をいただきながら、次のとおり実施しております。これまで12施設に合計17脚を展示しております。

	展示日	展示先	数量
1	2020年8月11日	福井大学敦賀キャンパス1階ロビー	敦賀市 1脚
2	2020年10月19日	福井工業大学福井キャンパス五号館	福井市 2脚
3	2020年10月23日	日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部	敦賀市 1脚
4	2020年10月30日	若狭湾エネルギー研究センター	敦賀市 1脚
5	2021年4月19日	福井大学文京キャンパス	福井市 1脚
6	2021年4月20日	福井工業高等専門学校	鯖江市 2脚
7	2021年4月21日	福井南高等学校	福井市 1脚
8	2021年6月8日	美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」	美浜町 2脚
9	2021年6月10日	福井原子力センター あっとほうむ	敦賀市 1脚
10	2021年12月10日	(県外) 近畿大学東大阪キャンパス	大阪府東大阪市 2脚
11	2022年2月17日	(県外) 光産業創成大学院大学	静岡県浜松市 1脚
12	2022年7月8日	敦賀商工会館	敦賀市 2脚



福井大学敦賀キャンパス

福井工業高等専門学校



クリアランス制度とは？

原子力発電所の解体などで発生する廃棄物のうち、放射性物質の濃度が極めて低く人への影響が無視できるレベルで、国による測定結果の確認を得たものはリサイクル可能な一般の廃棄物として取り扱えるようにする制度。人への影響が無視できるレベルは、1年間に受ける放射線の量が0.01ミリシーベルト（自然から受ける放射線の1/100以下）。

4. コミュニケーション活動

(1) げんでんアドバイザー懇談会※実施

今年度の第1回げんでんアドバイザー懇談会を、7月14日に福井地区、15日に敦賀地区で実施し、当社から「事業運営状況の近況」「エネルギー情勢」についてご説明しました。アドバイザーの皆さまからの廃止措置や、当社のコミュニケーション活動などについてのご質問にお答えしながら、意見交換を行いました。アドバイザーの任期は1年となっており、原子力関連施設の見学や懇談会にご参加いただき、アドバイザーの皆さまからの貴重なご意見を参考にし、様々な活動に取り組んでまいります。



福井地区での懇談会



敦賀地区での懇談会

※当社は、地域の皆さまとのコミュニケーション活動を通じ、その中でいただいた貴重なご意見を事業運営に生かして行く取組みを進めています。この取組みの一つとして、各種団体からご推薦頂いたメンバー方による「げんでんアドバイザー懇談会」を実施しています。

(2) 「越前みなと大花火2022」、「河野夏まつり」に出展

7月16日、越前漁港広場において「越前みなと大花火2022」が、また、24日に甲楽城海水浴場において「河野夏まつり」がそれぞれ3年ぶりに開催され、色鮮やかな花火が夏の夜空を彩りました。当社もブースを出展し、当社および原子力発電所の概要を説明したパンフレットや、来場の皆さまを撮影・作成した写真キーホルダーをお配りし、ご家族連れの方々から良い記念になったと喜んでいただきました。当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



越前みなと大花火でのブースの様子



河野夏まつりでのブースの様子



写真キーホルダー

5. 社会貢献活動

水島清掃を実施

6月22日、敦賀湾に浮かぶ「水島」の清掃活動が地元地区主催で行われました。当社、グループ会社および協力会社の社員58名が参加し、地域の皆さまと一緒に水島に漂着した、たくさんのゴミ収集を行いました。当社は、今後も地域社会への貢献活動を積極的に取り組んでまいります。



敦賀湾に浮かぶ水島



水島清掃の様子

6. 主な報道発表 (2022年7月1日以降)

詳細な内容は当社ホームページ <http://www.japc.co.jp> をご覧ください。



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

－ 主な報道発表はございません